

特技や経験を生かして地域で活躍してみませんか？ サポセンの利用登録をしよう！



ボランティア活動に興味がある方、趣味や特技、経験を生かして地域で活動してみたい方、町の個人ボランティアとして登録してみませんか？詳しくは、開成町社会福祉協議会または町企画政策課協働・連携推進班にお問い合わせください。どちらで登録していただいても町のボランティアとして活動できます。

開成町社会福祉協議会

☎82-5222



詳しくはこちら▶

町企画政策課 協働・連携推進班

☎84-0312



詳しくはこちら▶

好きなことや得意なことを生かして、まちづくりに参加する「協働」。開成町には協働で町を元気にしようと、さまざまな取り組みをしている団体や個人の方がたくさんいます。

さあ、皆さんも協働の輪を広げてみましょう。

☎ 企画政策課 ☎84-0312



地域で活躍！個人ボランティア

開成町には、個人ボランティアの登録をしている方がたくさんいます。それぞれの趣味・特技を生かして、さまざまな活動に参加されています。

夏休み期間には、子どもたちも参加していました。



ほのぼのサロン
開成町福祉会館
毎週金曜日 10:00~11:30
参加費：1回 100円
問合せ先：開成町社会福祉協議会 ☎82-5222

ボランティア募集中



開成町は元気なお年寄りが多いです。15名～20名ほどが毎週ここに集まって、ゲームや体操、歌や脳トレなど、みんなで楽しくレクリエーションをしています。家から出るのが億劫という方もいるかもしれませんが、皆さん、活動が終わると笑顔で帰っていきますよ。その笑顔を見ていると、私たちももっと頑張れるし、生きがいにもなっています。

ほのぼのサロンでは、私たちがおしゃべり相手、聞き役になりますよ。たくさんおしゃべりをして、たくさん笑いましょう！

私たちは認知症サポーターでもありますし、ここに居る人たちは皆さん家族のような存在なので、安心して遊びに来てください。

これからも「みんなのアットホームな居場所」として、活動を楽しみたいです。

さとうさとこ
佐藤 里子 さん



せと
瀬戸 やよい さん



ほのぼのサロンはP7でも紹介しています。

あしがら NIHONGO

町民活動サポートセンター（サポセン）の登録団体として、周辺地域に住む外国人の方に日本語を教える「あしがら NIHONGO」。「日本語を教える教室」を超え、「多文化交流による新たな発見の場」になっています。

取材時は、七夕の前だったこともあり、短冊に願い事を書いていました。普段はなかなか使わない「縦書き」に悪戦苦闘しながらも、楽しく日本の文化を体験していました。



なかむら あやこ
中村 綾子 さん

ある日の授業で…

晴れの日「いい天気ですね」と言いますと伝えると、ベトナムやブラジルの人が「晴れている＝いい天気、嬉しい」とは限らないよ！と教えてくれました。国によってとらえ方が違うことを改めて感じました。

おまけ

「日常会話をしたい」「資格を取得したい」など、日本語を学びたい理由はさまざまです。あしがら NIHONGO では、個人のレベルに応じた授業をしています。ここでは、日本語や日本の文化を私たちが伝えるだけでなく、学習者の皆さんから自国の文化や風習などを教えてもらう機会にもなっています。ともに学びあうことができ、毎回新しい発見の連続で楽しい時間を過ごしています。

お互いを知ることで、相手の立場をより思いやる事ができるようになります。例えば、外国人にとって、日本のごみ出しルールは難しいようです。それを知らないと「外国人のごみの出し方はダメだ」となりますが、そのことを知っていたら「捨て方を教えてあげよう」になると思います。サポセンでの活動をとおりて団体同士の交流、またそこから学習者の皆さんと町民の方たちとの相互理解や思いやりの心が深まればいいなと思います。

あしがら NIHONGOの詳細は、P13 サポセン NEWSに掲載しています。